



イヤースリーズ適用艇についての注意点

- 2007年のイヤースリーズ適用大会は

最終選考会、全日本オープン（和歌山）、及び 東／西日本選手権 です。

チームレース（広島・全てチャーター艇）と全日本選手権（別府）は適用されません。

2007年度イヤースリーズ計測の適用を受ける艇は、以下の注意点を守って下さい。

1. レース前の計測場における計測は免除しますが、大会期間中に検査が行われる事があります。
2. 免除は各装備品に計測スタンプが押してあり、下記の条件が必要です。
 - 1) 前回の合格した計測用紙を提出すること。
 - 2) 今回使用する全ての装備は、その計測用紙に書かれたシリアル番号（セールはボタン番号、ハルはプラーク番号）と同じであること。
3. 下記の場合はレース前の計測場における計測を行って下さい。
 - 1) 前回の計測用紙を紛失した。
 - 2) 一部に、前回と違う装備品を今回使用したい。
 - 3) 前回押した計測スタンプが消えてしまった。

対策： 1)の場合は全て再計測、2)、3)の場合はその装備品のみ再計測となります。

4. してはいけないこと。
 - 1) 計測スタンプは押してあるが、計測用紙に書かれたシリアル番号と違う装備品をレースに使用すること。

理由：クラスルール4. 6には「・・・大会を通してハル、セール、マスト、ブーム、スプリット、ダガーボード、ラダーは1つしか使ってはならない。・・・」と書かれています。スタンプの押印は、形状や重量等がルールに合致している事と、使用する装備をそれぞれ1つに限定するとの2つの意味で今回のレース使用を認めています。従って1)は2つの装備品を使うと解釈されます。